

## 真空断熱材の厚みを約1.3倍<sup>\*1</sup>にして断熱性をさらに向上 トップユニット冷蔵庫 NR-F503TE を発売

年間消費電力量 350 kWh/年<sup>\*2</sup>で省エネNo.1<sup>\*3</sup>を実現



### 開発の背景

当社は、定格内容積501 L以上の国内家庭用ノンフロン冷凍冷蔵庫において、年間消費電力量350 kWh/年<sup>\*2</sup>で、省エネNo.1<sup>\*3</sup>を実現したトップユニット冷蔵庫 NR-F503TE を12月1日より発売しました。

昨今、冷蔵庫に対するお客様の要望は、収納量に加え、省エネに関するニーズが高まっています。

本製品は、当社独自の真空断熱材の厚みを増し、キャビネットの断熱能力を向上しました。さらに、真空断熱材の被覆面積を拡張するとともに、運転モード別のコンプレッサ制御を最適化することで消費電力量の低減<sup>\*4</sup>をはかり、省エネNo.1<sup>\*2, \*3</sup>を実現しました。

また、「新鮮凍結」機能により、熱いままの食材を入れても、食品のうまみ成分を流出させず、おいしく冷凍できます。

当社は本製品により、エコアイデアによる地球環境との共存と、豊かな食生活を提案します。

### 主な特長

#### 1) 真空断熱材による断熱能力アップにより、年間消費電力量 350 kWh/年<sup>\*2</sup>で省エネNo.1<sup>\*3</sup>を実現

当社独自の高性能真空断熱材「U-Vacua」と運転モード別のコンプレッサの最適制御により、定格内容積501 L以上の国内ノンフロン冷蔵庫において省エネNo.1<sup>\*3</sup>を実現。真空断熱材は厚みを1.3倍<sup>\*1</sup>にして断熱能力を高め、さらに断熱材の被覆面積を、上部と、当社独自のトップユニット構造により底面で拡大、また温度差が大きい室扉部に拡張することで、周囲からの熱影響を低減し、大幅な消費電力量の低減<sup>\*4</sup>に貢献しています。

#### 2) 「新鮮凍結」機能を採用し、約3倍<sup>当社比\*5</sup>の冷凍スピードで、うまみ・鮮度を逃さず冷凍

融点約-15℃の蓄冷材を封入した「新鮮凍結プレート」と約-40℃<sup>\*6</sup>の吹き出し冷気によるハイブリッド冷凍により、業務用冷凍庫とほぼ同じ凍結スピード<sup>\*7</sup>を実現。最大氷結晶生成帯(-1℃~-5℃)を約3倍<sup>当社比\*5</sup>

で通過することで食品の細胞破壊を低減し、うまみ成分の流出を抑え、おいしさを保持できます。「新鮮凍結プレート」は、従来のアルミプレートに比べ熱の吸収力が約400倍優れ、熱いままの食材を入れても周囲への熱影響はほとんどありません。食材を冷ます手間が不要で、熱々のまま冷凍できます。

#### 3) 「ファインカラーステンレス」を採用し、上品で落ち着いたデザイン

外観ドア面材に深みと高い光沢感をもつ「ファインカラーステンレス」を採用。木目調の家具やキッチンとの調和を実現しました。

\*1: 当社2008年度機種NR-F503T(8mm)と新製品NR-F503TE(10.5mm)で使用しているU-Vacuaの厚み比較

\*2: 2006年新測定方法(JIS C 9801-2006年)による

\*3: 新製品NR-F503TE 定格内容積501 L以上の国内家庭用ノンフロン冷凍冷蔵庫において、2008年11月10日現在

\*4: 当社2008年度機種NR-F503T(380 kWh/年)と新製品NR-F503TE(350 kWh/年)の年間消費電力量比較

\*5: 新製品NR-F503TEの新鮮凍結と当社10年前機種NR-D47A1の通常冷凍との比較。マグロ刺身200g, ラップ包装。-1℃~-5℃(最大氷結晶生成帯)通過時間の比較

\*6: 冷気吹き出し温度、周囲温度20℃ 扉開閉なし、「新鮮凍結」運転時

\*7: 当社調べ

◆ 詳細URL ◆ <http://panasonic.co.jp/corp/news/official.data/data.dir/jn081110-1/jn081110-1.html>

## ヨコオープンスタイルでの快適操作を実現する「2WAYキー<sup>TM</sup>」<sup>\*1</sup>搭載 NTTドコモ向けP-01Aの納入を開始

高感度撮影にも対応した510万画素のカメラ搭載

### 開発の背景

当社は、NTTドコモへ携帯電話機 docomo PRIME series<sup>TM</sup>\*2 P-01Aの納入を開始しました(発売日:2008年11月19日)。

P-01Aは、P905iから好評の「Wオープンスタイル<sup>®</sup>」<sup>\*1</sup>での操作をさらに快適にする新開発「2WAYキー」を搭載し、画面でも約3.1インチフルワイドVGA液晶を搭載し、「VIERA ケータイ<sup>®</sup>」<sup>\*1</sup>ならではのワンセグ映像の高画質をさらに向上させた携帯電話です。また、上質感のある表面素材に加え、下ヒンジの採用で、正面視がフラットで美しいデザインを実現しています。

### 主な特長

#### 1) 「2WAYキー」でヨコオープンスタイルでの快適操作を実現

タテにもヨコにも開くWオープンスタイルを採用し、新たにヨコ画面での快適操作を実現する2WAYキーを搭載。ヨコオープン時にキーがヨコ表示になるため、フルブラウザ閲覧時の文字入力やワンセグを視聴しながらのメール返信など、Wオープンスタイルの利用シーンがますます広がります。

#### 2) 当社独自の高画質技術で、コントラスト6000:1<sup>\*3</sup>と、約1600万色の発色を実現

当社の高画質技術「モバイルWコントラストAI<sup>TM</sup>」<sup>\*1</sup>でコントラスト6000:1<sup>\*3</sup>を実現し、「モバイルPEAKSプロセッサ<sup>TM</sup>」<sup>\*1</sup>により立体感や奥行き間のある映像を再現。また、「液晶AI」技術により、周囲の状況に応じて画面の明るさを自動調整することで、省電力でメリハリのある映像を実現しています。

デザイン機能(ドットの位置に変化をもたせて見かけ

上の濃淡を作る機能)により、人の目の残像で中間色を見えるようにすることで、階調数がほぼ4倍の約1600万色の発色を実現しています。

また、P905iTVから好評をいただいているフレームレート変換技術「モバイルWスピード<sup>TM</sup>」<sup>\*1</sup>により、残像感の少ない、なめらかな映像が楽しめます。

#### 3) 高感度撮影にも対応した、約510万画素高性能カメラを搭載

最高ISO感度1600の高感度カメラで、美しい静止画が撮影できます。高感度撮影とナイトモードを設定すれば、薄暗い場所でも明るく撮影が可能になります。また、6軸手ブレ補正<sup>\*4</sup>を搭載しているため、高感度撮影と組み合わせることで、動いている被写体でもブレの少ない撮影を実現。さらに、顔オートフォーカス<sup>\*5</sup>や高精度ホワイトバランスにも対応しています。

#### 4) 全世界で約1200万本を出荷した人気RPG最新作「キングダムハーツ コーデッド<sup>\*6</sup>」をプリインストール

\*1: 「2WAYキー」「Wオープンスタイル」「VIERAケータイ」「PEAKSプロセッサ」「WコントラストAI」「Wスピード」は、当社の商標または登録商標です。

\*2: 「docomo PRIME series」は、NTTドコモの登録商標です。

\*3: 動画再生における最大値

\*4: 静止画手ブレ補正は、(株)モルフォのPhotoSolid<sup>®</sup>を使用しています。PhotoSolid<sup>®</sup>は、(株)モルフォの登録商標です。

\*5: カメラAF用顔検出機能は、オムロン(株)のOKAO Visionを使用しています。OKAOは、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

\*6: © Disney. Developed by SQUARE ENIX



◆ 詳細URL ◆ <http://panasonic.co.jp/corp/news/official.data/data.dir/jn081112-2/jn081112-2.html>